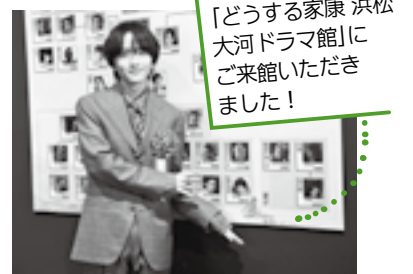


家康公を知る！

家康公の探訪記



板垣李光人さんの
スペシャルインタビュー！
大河ドラマ「どうする家康」で
井伊直政を演じる板垣李光人
さんが浜松を訪れ、ゆかりの地
を視察した後、インタビューに
答えてくださいました。



「どうする家康 浜松
大河ドラマ館」に
ご来館いただき
ました！

「どうする家康」で板垣さんが演じる
井伊直政は、遠江国で生まれ、家康公の
家臣として活躍した武将です。龍潭寺や
三方原古戦場などのゆかりの地を巡っ
た板垣さん。浜松で、どのようなことを
感じられたのでしょうか。

ゆかりの地、井伊谷を訪れて
感じたことは？

龍潭寺のご住職からお話を聞き、井
伊直政が偉大な人物であり、家康の家
臣団の中でやや異質な存在だったこ
とが、よく分かりました。また、直政が



龍潭寺

幼い頃から過ごしていた井伊谷を実
際に訪れてこの場の空気を感じると、
背筋が伸びる思いがしました。

「どうする家康」の

井伊直政はどんな役ですか？

直政は、まだ幼名の虎松の頃に家康
と出会い、家康の家臣となります。三
河の武士たちで構成されている家臣
団に後から入ってくる直政は、1人だ
け若く、出身地も違うので、面白い存
在になると思います。悪ガキと感じ
られるような不遜な物言いをするこ
ともありますが、家康や他の武士に対
して、言つべきことを率直に言えるこ
うな点では、僕と同年代の、今時の若
者っぽい役ともいえます。
彼の勇ましさと頭の回転の良さと、
そして何より浜松の井伊家に生まれ
たというプライドをしっかりと持ちな
がら演じていきたいと思っています。

浜松の人へのメッセージを
お願いします！

今回、浜松の人たちが期待を寄せて
くださったことを肌で感じまし
た。浜松市の皆さんのエネルギーと力
を借りながら、期待に応えられるよう
な井伊直政を、精一杯、演じたいと思
います。

家康に仕えてからの家康との関係
性の変化や直政の気持ちの変化など
も、丁寧に演じていきたいいなと
思っています。「どうする家康」ならで
はの直政を、ぜひ楽しんでください。

井伊直政が登場してからの
ドラマの展開も、ますます楽
しみだね！井伊家のゆかり
の場所も訪ねてみたい。



徳川家康公 元城町東照宮(中区元城町)

人物紹介

家康の戦略を支えた

「徳川四天王」の1人

井伊直政の生涯

井伊直政(1561~1602年)
は、生まれて間もなく父・直親が死に、
後見人となった次郎法師(直虎らの
庇護を受けて育ちました)。

次郎法師の計らいで家康公の家
臣となつてからは、数々の戦いで奮
闘。「赤備え」「鎧や兜などを赤色で
統一すること」の軍団を率いた直
政は、敵から「赤鬼」と恐れられまし
た。関ヶ原の戦いでは、本多忠勝と
共に東軍(徳川方)の軍監を務め、諸
将との交渉役を担いました。

ゆかりの地紹介

龍潭寺と井伊家

北区引佐町井伊谷にある龍潭寺
は井伊家の菩提寺であり、井伊家を
知るうえで欠かせない名刹です。
井伊家歴代の墓や位牌などをほじ
め、井伊家ゆかりの品々があります。

現在、「井伊家赤備え具置」が特別
展示されています。また、井伊直政
ゆかりの品として、直政が大事にし
ていたと伝わっている「井伊直政
の御念持仏『観音菩薩』」も展示中
です。(共に展示は10月まで)